

事業実績報告書

(※市ホームページに掲載予定ですので、できる限りわかりやすく記載してください。)

団体名 アート集団 もはらびと

1 事業名	柿シブ染アートを宝塚特産にしよう
2 事業の内容（実施日、場所、回数、内容、参加者数などを含めて具体的に記入してください。）	<p>2024年8月18日 11時～17時 宝塚市立文化芸術センター 1階 アトリエ 於 (1回のイベント) 柿渋染めのアートオブジェ、作品、ワークショップ</p> <p>ワークショップ参加者 34名、観覧者を併せまして 100名程</p> <p>アートオブジェは、7.2メートルの紙3枚（1枚はメンバー全員で、柿渋染料で絵を描き1枚は一般の参加者が古代文字を使って「愛」や「平和」等の文字を書きメンバーが作品として完成させました。1枚は所属アーティストが平和の花言葉を持つ花や鳥をパステルや岩絵の具、アクリル絵の具を使って描き柿渋染料を所々にちりばめました。手塚治虫先生の火の鳥をイメージし sdgs の観点から捨てられてしまう物をアート作品に大きな鳥のオブジェを作りました。柿渋染料で染めた布をそれらと共に展示し大きな流れの川の様に表示しました。</p> <p>ワークショップは、柿渋染料を使って絵を描くブース、柿渋染料で染めた木っ端を使って工作するブース、柿渋染料の説明とシェアするブース、古代文字解説ブース、護符ブースを作りました。</p> <p>作品展示は、メンバーと通常活動参加者が sdgs の観点から捨てられてしまう物に命を吹き込み柿渋染料の効能を活かして、絵画や造形物を作りご観覧頂きました。</p>
3 市制70周年をお祝いした内容	<p>「宝塚市制70周年おめでとう」の文字を柿渋染料で書き 手塚治虫先生の名言を書き展示しました。宝塚の花ダリアやスミレを絵の中に散りばめました。</p>
4 事業の効果・成果	

多くの方が足を止めて私たちの作品と想いを書いたメッセージボードを熱心にご覧になっていました。観光以外に何か宝塚のシンボルとなるような何かがあるといいなという、宝塚の特産物にしたいという気持ちが伝わったような気がしました。余った柿渋染料はこれからも通常活動に参加される方にはシェアしたり、作品作りを継続していく所存です。第一歩はふみだせたので、これを足掛かりに頑張っていきます。

5 実施した安全対策

危ない物はなく、スタッフを要所要所に配置していました。